



お茶香るまち

No.220

# さやま 議会だより

令和6年2月



いりそ次世代支援センター（外観パース）



あいぽれっと  
いりそ次世代支援センター『I palette』が  
令和6年1月に開所しました！

## 12月定例会

議案質疑	公の施設を管理する指定管理者の議案を可決	—	2-3
委員会活動報告	—————		4-6
一般質問(17人)	—————		7-15

市議会に関する情報は、ホームページも併せてご覧ください。

狭山市議会 検索



議会だよりは定例会(年4回)終了後に発行します

多様化する住民ニーズに応えるために

公の施設を管理する指定管理者の議案を可決

12月定例会 11月24日～12月12日

第4回定例会では、指定管理者の指定についての7議案、消防団条例の一部改正、一般会計補正予算、市道路線の認定及び廃止など、33議案が市長から提出されました。議長を除く21人の議員で採決した結果、原案のとおり可決・同意しました。

主な議案審議

◆市民交流センター条例の一部改正

総合子育て支援センターの休業日及び利用時間の変更に伴う改正

総合子育て支援センターの利用時間について、閉館時間を午後8時から午後6時に変更した根拠は、

近隣市では、同様の乳幼児と保護者が利用する施設の閉館時間は、遅いところまで午後4時30分である。これまでの運営実績を検証し、影響を最小限とするため、現状においては利用時間を午後6時までとするものである。

◆国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険の安定した財政運営を図るため、税率等を改定するもの

現在の物価高騰状況が続く中で税率改定を実施するその必要性は、

国民健康保険制度は、人口減少や高齢化の進行に伴い加入者が減少するとともに、医療技術の高度化による1人当たりの医療費の増加などにより厳しい財政状況が続いている。今後とも歳入不足が見込まれる状況であり、また、令和6年度と7年度の歳入不足の解消と県が目指す統一項目への移行に向けて、被保険者の急激な負担増となら

ないよう段階的に改定を行うものである。

医療費を抑制するための対応としてどのようなことを検討しているのか。

狭山市医師会や医療機関などと連携し、特定健康診査受診率、特定保健指導の実施率の向上のほか、疾病予防、ジェネリック医薬品の使用促進などに取り組んでいく。

◆消費生活センター条例の一部改正

消費生活相談員の人員を確保するため、相談員の要件に係る規定を改正するもの

狭山市消費生活センターの相談員の現状は、

4名の消費生活相談員を配置し市民からの相談に対応する体制である。現在1名が欠員状態のため3名で業務を行っている。

◆消防団条例の一部改正

消防団に機能別団員制度を導入するための改正

基本団員と機能別団員の違いは、

基本団員は、火災の消火活動や風水害での水防活動から、火災予防啓発活動に至るまで、昼夜を問わずあらゆる災害対応や予防啓発活動に従事する消防団員である。機能別団員は、例えば大規模災害時のみ消防団活動の後方支援を行う、あるいは避難所の運営サポートのみ従事するなど、活動や役割を特定して従事する消防団員である。

市ではどのような機能別消防団員の導入を考えているのか。大規模災害などが発生

した際に、長年の活動で培った経験を生かして消防団活動を支援できる消防団員OBや、避難所運営を避難者の健康維持という面で支援できる看護師など、持っている経験や能力・技術を直ちに発揮できる機能別消防団員の導入を考えている。

◆市民健康文化センターの指定管理者の指定

市民健康文化センターの利用状況は、

令和4年度は約6万1千人で、平成30年度の約8万8千人に比べ約2万7千人の減少となっているが、コロナ禍を経て、30年度の利用者の約7割まで回復してきている。



市民健康文化センター(サンパーク奥富)

◆市立祇園保育所の指定管理者の指定

現指定管理者が今回の指定管理者の公募に参加しなかった理由は、

法人理念として、少数単位の保育を目指しており、広い保育室での多人数の保育は、法人の目指す保育と乖離が生じていた。そうした環境の中でも10年間にわたり、創意工夫の下、保育を行っていたが、さらに5年間継続することは困難と判断し公募に不参加となった。

◆一般会計補正予算(第6号)

万博国際交流プログラム(モデル事業)の具体的な内容と補助事業として採択された経緯は、

令和7年に開催される大阪・関西万博を契機に、地域住民と万博参加国が継続的な交流をしていくために地方公共団体が交流相手国と交流していく事業に対し国が支援するものである。令和5年度に計画してい



た姉妹都市統営市(韓国)への訪問が対象となったことから、計画書を7月27日に申請し8月28日付で採択されたものである。

◆市立入曽児童館の指定管理者の指定

指定管理者として指定された事業者の実績と選定のポイントは、

近隣市では、所沢市で児童館4館と学童保育室3施設、入間市で児童センターと学童保育室5室を運営している。

提案においては、中高生出前カフェの検討や、中高生が市内企業と交流できる場の設定などがあった。

採決の結果

◆賛否が分かれた議案

○…賛成、×…反対、討…討論者、議長は採決には参加しません

Table with columns for proposal number, name, and various council members (太田, 笹本, 酒井, etc.).

◆全員が賛成した議案

市長提出議案/人事人権擁護委員候補者の推薦(山田典子氏、入子福司氏) 条例の一部改正市民交流センター条例、消費生活センター条例、災害派遣手当等の支給に関する条例、消防団条例、非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例、一般職の職員の給与に関する条例 指定管理者の指定市民健康文化センター、社会福祉会館、老人福祉センター 補正予算令和5年度介護保険(第2号)、令和5年度水道事業会計(第2号) その他市道路線(認定6件、廃止4件)

# 市民の健康増進と教育問題の改善を目指して

文教厚生委員会

文教厚生委員会では、愛知県安城市、静岡県浜松市、愛知県岡崎市を視察しました。ここで、その一部を報告します。

実施日 10月30日(月)～31日(火)

視察先

- 愛知県安城市 ▶ ケンサチ e フェス事業
- 静岡県浜松市 ▶ 水泳場運営維持管理事業
- 愛知県岡崎市 ▶ 校内フリースクール

- 参加者 千葉 良秋 船川 秀子  
 笹本 英輔 丸橋 ユキ  
 大沢えみ子 内藤 光雄  
 金子 広和



浜松市にて説明を受けるようす

◆愛知県安城市  
 「ケンサチ e フェス事業」と「幸せ」をつないでいく安城市の健全なまちづくりプロジェクトのことです。高齢化社会という課題解決に向け、オンラインで実施可能な e スポーツ、デジタルコンテンツを活用し、新規参加者の獲得、世代間交流を図りました。体験教室や交流会も開催し、参加者からは高い満足度を得られ、大学生との世代間交流もなされました。

◆静岡県浜松市  
 今後の課題として、予算の確保、世代間交流の継続、高齢者福祉部門との連携などがあげられました。

◆愛知県岡崎市  
 狭山市の高齢化社会におけるフレイル予防のための e スポーツなどの活用は、今後検討が必要であると感じました。



◆静岡県浜松市  
 水泳場運営維持管理事業  
 浜松市は、民間活力を活用した国際公認プールを有しており、清掃工場に隣接しています。運営の維持管理について、第1期は、PFI事業 DBO方式によりなされ、今回の第2期は、水泳場単体で、PFI事業 RO方式(改修業務、運営維持管理業務を一括して民間事業者に発注する事業手法)を採用して、事業者を決定することにしました。

◆愛知県岡崎市  
 校内フリースクール  
 岡崎市では、不登校児童生徒が増加する中「学校や学級に足を運ばない子どもが、なぜ民間のフリースクールには通うことができるのか」と考えた時に「学校が魅力的ではないから来られないのではないか。学校にフリースクールのようなものがあれば来られるのではないか」という結論に至り、令和2年度から5年度で、市内全中学校に、校内フリースクール「F組」を設置しました。

◆群馬県富岡市  
 デマンド型乗合タクシー(愛タク)  
 富岡市はバスの運行が無く、鉄道を含むタクシーとデマンド型乗合タクシー(7人乗りミニバン6台)が公共交通です。デマンド型乗合タクシー(愛タク)の運行形態は乗降予約のある停留所間を相乗りによる効率的なルートで運行する方式です。乗降場所は現在453か所あり、市内在住の方の運賃は1乗車100円で、最短20分前までの予約が可能となっています。

◆新潟県加茂市  
 デマンド型タクシー(かもんタクシー)  
 予約は乗車1か月前から1時間前までとなっており、8時便、9時便といった1時間単位の便の指定でドアツードアの送迎となっています。業務の委託先は民間タクシー会社3社で1社2台提供、最大で6台が稼働しており、基本運賃は、乗降距離により200円から1200円と変動する方式となっています。

◆埼玉県深谷市  
 書かない窓口  
 免許証など、OCR機能で読み込んだ情報を申請書に反映させると同時に、顔認証技術を活用して本人確認を実施します。その後、職員が申請内容を確認し、タブレットに入力した内容に加え、申請書が作成されます。各種申請書ごとに記入する必要がなくなり、申請者は統一化された申請書の内容を確認し署名することになります。

◆埼玉県深谷市  
 視察を終えて...  
 デマンド交通については、公共交通機関全体と利用者の利便と費用のバランスを考慮し、最適な方法を検討すべきだと再確認しました。「書かない窓口」については、徹底した現状分析など、自治体DXを進める上で、準備段階の重要性を学びました。

※1 DBO方式とは...公共の資金によって、民間事業者が設計・施工・維持管理・運営を行う手法

# 公共交通と市民窓口サービスの利便性の向上に向けて

総務経済委員会

総務経済委員会では、群馬県富岡市、新潟県加茂市、埼玉県深谷市を視察しました。ここで、その一部を報告します。

実施日 11月1日(水)～2日(木)

視察先

- 群馬県富岡市 ▶ デマンド型乗合タクシー(愛タク)
- 新潟県加茂市 ▶ デマンド型タクシー(かもんタクシー)
- 埼玉県深谷市 ▶ 書かない窓口

- 参加者 広山 清志 豊泉 正人  
 田中 寿夫 橋本 亜矢  
 関根 弘樹 菅野 淳  
 太田 博希 三浦 和也



加茂市にて説明を受けるようす



乗合タクシー「愛タク」

◆埼玉県深谷市  
 書かない窓口  
 免許証など、OCR機能で読み込んだ情報を申請書に反映させると同時に、顔認証技術を活用して本人確認を実施します。その後、職員が申請内容を確認し、タブレットに入力した内容に加え、申請書が作成されます。各種申請書ごとに記入する必要がなくなり、申請者は統一化された申請書の内容を確認し署名することになります。

◆埼玉県深谷市  
 視察を終えて...  
 デマンド交通については、公共交通機関全体と利用者の利便と費用のバランスを考慮し、最適な方法を検討すべきだと再確認しました。「書かない窓口」については、徹底した現状分析など、自治体DXを進める上で、準備段階の重要性を学びました。

▼委員会行政視察の詳しい内容は狭山市議会公式ホームページへ



▼委員会行政視察の詳しい内容は狭山市議会公式ホームページへ



そこが聞きたい!!

一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)



雨水を浸透または貯留することで、やさしい水循環を!!

内藤 光雄 (新政みらい)



録画配信の  
2次元コード

◆浸透マスは地下水を適切に保ち、貯留タンクは雨水の有効活用につながる

- ①設置目標に対する達成状況は。
  - ②雨水貯留・浸透施設の設置拡大が進まない要因や、設置拡大に向けた課題の認識は。
- 都市建設部長** ①浸透マスは651基の目標に対して614基設置(94.3%)となっている。貯留タンクは428基の目標に対して323基設置(75.5%)となっている。
- ②住宅の事情により設置場所の確保が難しいことなどの理由から、設置拡大が進まないと認識している。

その他のテーマ  
▶ 第8期狭山市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗と第9期計画の策定について

◆浸透マス・貯留タンクの設置拡大に向けて!!  
設置拡大に向けた具体的な取り組み及び検討状況は。

**都市建設部長** 事業者の来庁時や防災講座及び防災訓練の機会を捉え、関係課と連携しPRを行うとともに、ホームページや広報紙に補助内容を掲載し周知を図っている。今後は設置拡大に向け、浸透マスや貯留タンクの設置効果が見えるように展示を工夫する。



貯留タンクで雨水の有効活用を!

子どもたちが楽しく水遊びできる魅力ある施設整備を要望

金子 広和 (創造)



録画配信の  
2次元コード

◆入間川にこにこテラスをリニューアルし、さらなる進化を期待

- ①志木市にある『いろは親水公園』の大型複合遊具は、入間川にこにこテラスの大型複合遊具にも似ている。通常時には大型複合遊具として稼働し、夏にはウォーターパークとして子どもたちが直接水と触れあひ楽しめる空間として遊べるように、リニューアルされたようだが、市の評価は。
- ②志木市のウォーターパークは、暑い日が続く夏場などに、大型複合遊具周辺を直接水に触れられる水深10cm～15cm程度の水遊び場となるよう整備している。また、落下時の衝撃吸収のために、場内は砂ではなく足に優しいゴムチップ舗装をしている。

志木市のように、これまで以上の賑わいの創出と、多様な利用者ニーズに対応することを目的として、将来的に、入間川にこにこテラスのリニューアルを考えてみてはどうか。

**環境経済部長** ①夏場には多くの利用者が訪れ、人気のある施設であると伺っている。

②現在のところ、新たな遊具の設置や既存遊具の改修などの予定はないが、将来的に入間川にこにこテラスのリニューアルなどの際には、志木市の事例も参考に検討したいと考えている。



志木市のウォーターパーク

空家対策と脱炭素社会の実現に向けて

建設環境委員会

建設環境委員会では、三重県玉城町、京都府京都市、静岡県静岡市を視察しました。ここで、その一部を報告します。

実施日 11月1日(水)～2日(木)  
視察先

- 三重県玉城町 ▶ 空家対策事業(郵便局員による空き家調査業務)
- 京都府京都市 ▶ 中小企業脱炭素経営支援事業
- 静岡県静岡市 ▶ 脱炭素先行地域における脱炭素の取組

参加者 福田 正 酒井 英男  
衣川千代子 加賀谷 勉  
土方 隆司 町田 昌弘



玉城町にて説明を受けるようす

▼委員会行政視察の詳しい内容は狭山市議会公式ホームページへ



●三重県玉城町  
空家対策事業(郵便局員による空き家調査業務)  
空き家対策が課題であったことから、町が郵便局に空き家調査を委託し、町が示した調査項目をもとに郵便局員がタブレット端末を用いて、現状を確認し、システム入力、外観撮影により、同町に報告するという事業でした。

全国初の事業であったため、多くのメディアでも取り上げられたことによるアナウンス効果は絶大であり、空き家バンクの登録や局員の信頼度が増加し、郵便局員の信頼度によるスムーズな調査が実施できたことなど、空き家対策解決に向けて成果が実感できたこととありました。

●静岡県静岡市  
脱炭素先行地域における脱炭素の取組  
環境省は、2030年度までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする取り組みを進める地域を「脱炭素先行地域」として選定し、優先的に予算を配分する取り組みを行っています。静岡市は、第1回の先行地域に選定されていることから、その事業内容を確認してきました。



静岡市にて説明を受けるようす

静岡市は、民間企業と連携を図りながら、市内の3エリアを脱炭素先行地域として整備していくこととしています。各エリアでは、民間企業が主体となり、太陽光発電などの再生可能エネルギー設備に加え、大型蓄電池やエネルギーマネジメントシステムなどを導入し、地域マイクログリッドの構築を図りながら電力消費に伴うCO<sub>2</sub>排出実質ゼロに向けた取り組みを進めていくという事業でした。

壮大な事業であり、狭山市との違いはあるものの、今後、カーボンニュートラルを推進するための参考となる取り組みでした。

# そこが聞きたい!!

# 一 般 質 問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

☑ 一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。

## 将来の自治会を考えてみた

福田 正 (健政会)



録画配信の  
2次元コード

①自治会役員としてのボランティア活動は、職員個々の自発的な意思によるからこそ、昇任に多大な影響を与えていいと考えるが、市の見解は。

②自治会役員などの地域活動は、市職員の業務にどのように有益に働くと考えているか。

③職員が自治会役員となることについて、地域からの要望がとても多いが、市の見解は。

**総務部長** ①社会貢献活動への参画が職員の昇任に直接的に影響しないものと考えているが、その一方で、自発的な意思による地域貢献活動への参画により、その主体性や積極性が通常の業務にも好影響を与え、職員自身の人物評価につながることはあるものと認識している。

②自治会役員としての参画はもとより、自治会員として地域活動に参画することは、新たな地域社

会とのつながりの創出が期待されるものと認識しており、市民と市との協働の観点及び地域課題の把握の観点から、市職員の業務遂行上において有益に働くものと捉えている。

③自治会側から自治会役員になることへの要望の多寡は具体的に把握していないが、市職員が自治会役員になることで地域の住民と直接的な関わりを深め、より地域と行政との連携が強化されることなどを期待しているものと捉えている。



自治会はいつもフレンドリー

## シティプロモーションのさらなる推進を目指して!

土方 隆司 (新政みらい)



録画配信の  
2次元コード

### ◆「市外へのプロモーション」について

①市外へのプロモーションをどのように推進しているか。

②企業誘致に向けたプロモーションをどのように推進していくか。

**企画財政部長** ①市外に住んでいる方に魅力あるまちとして認知されるよう、市の特産品やさまざまなイベント情報などを発信していく。

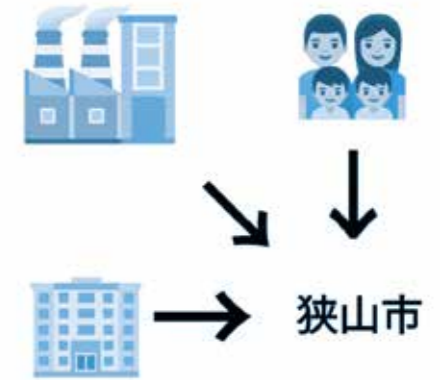
**環境経済部長** ②狭山市の優れた立地特性や、産業用地の創出の取り組み、企業立地奨励金制度などの情報を発信するなど、さらなる企業誘致に向けたプロモーションを推進していく。

### ◆「市長の所信」について

シティプロモーションのさらなる推進に向け

た市長の所信は。

**市長** 昨年度は新聞社の調査「共働き子育てしやすい街ランキング2022」において、県内第1位に選ばれた。引き続き、若い世代が狭山市を選び住み続けてもらえるよう、コンテンツを効果的に活用しながら積極的なシティプロモーションを展開していく。



積極的な誘致活動を

## 無形民俗文化財の伝承/野生鳥獣(熊、たぬき、野鳥など)

町田 昌弘 (健政会)



録画配信の  
2次元コード

◆無形民俗文化財の伝承のために、今なすべきこと

後世へと受け継いでいくための後継者育成についての考えは。

**生涯学習部長** 後継者を育成するためには、文化財に直接携わる方々だけではなく、地域と行政がそれぞれの強みを生かして連携、協力して地域全体でその保存と継承に取り組んでいくことが必要であると考えている。

狭山市の無形民俗文化財について学習する内容があり、社会科の時間に学習をしている。

また、博物館や入曽地域交流センターでは、小中学生が無形民俗文化財について学ぶ取り組みが行われている。



入曽の獅子舞

◆次世代を担う子どもたちが無形民俗文化財に触れる機会の提供を

学校での無形民俗文化財学習の取り組み状況は。

**学校教育部長** 市内全小学生に配布している社会科副読本「わたしたちのまちさやま4年生」では、

◆人的被害に直結する熊などの大型野生獣について、一層の注意喚起を

大型野生獣の目撃情報があった際の対応は。

**環境経済部長** 市民への注意喚起を図るため、市公式ホームページやSNSによる周知を行うほか、危険度が高いと見込まれる場合は、目撃された地域において防災行政無線による周知を行う。

## 健康づくり/私道整備

大沢 えみ子 (日本共産党)



録画配信の  
2次元コード

◆劣化した私道の整備についての補助を

経年劣化による「えぐれ」や「でこぼこ」ができた私道で、夜間に足を取られて転倒する事故が起きており、現在の「私道整備要綱」では対象とならない道路が多く、また、この5年間には要綱の利用がない。必要な改修ができるよう要綱を見直しすべきではないか。

**都市建設部長** 私道は道路として使用する方が限定されていることから、基準を設けることは、公共性や公平性を含め慎重に検討する必要がある。

◆市制施行70周年記念行事を活用して健康増進事業を行い、特定健康診査受診率アップを

来年の市制施行70周年に際し、各種行事とタイアップして「めざせ健診70%!」のような健診率アップの取り組みができないか。

**健康推進部長** 市制施行70周年を健康増進活動啓発のためのよい機会と捉え、庁内関係課のほか、協定を締結している民間事業者などとも連携して、特定健康診査受診率の向上に向けた啓発活動や市民の健康意識を高めるための事業などについて、今後検討していく。

◆劣化した私道の整備についての補助を

経年劣化による「えぐれ」や「でこぼこ」ができた私道で、夜間に足を取られて転倒する事故が起きており、現在の「私道整備要綱」では対象とならない道路が多く、また、この5年間には要綱の利用がない。必要な改修ができるよう要綱を見直しすべきではないか。

**都市建設部長** 私道は道路として使用する方が限定されていることから、基準を設けることは、公共性や公平性を含め慎重に検討する必要がある。



市内の劣化した私道

### その他のテーマ

- ▶ひとり歩き高齢者安心シール事業
- ▶後期高齢者保健事業等補助金の活用

# そこが聞きたい!!

# 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

☑ 一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。

## 自治会の「再活性化」で住み良いまちに!

菅野 淳 (創造)



録画配信の  
2次元コード

### ◆活発な自治会活動で住み良さを実感

加入率の減少が続く自治会は、私たちの生活に密着した活動を行う必要不可欠な存在であり、その活動いかんで住み良さが実感できる。自治会とはどういう存在だと認識しているか。

**市民部長** 市民にとって自治会は、自らが住む地域を住みよいものとするために、お互いが助け合い協力するための、なくてはならない存在であると認識している。

### ◆市と自治会は最大の協働パートナー

自治会の再活性化には市のサポートが必要になるが、市と自治会の関係性は。

**市民部長** 市は自治会に対して自治会の運営に係る補助金の交付などを行い、自治会には行政

刊行物の配布、防犯灯の設置など、市のさまざまな事業にご協力いただいております。市と自治会は住みよいまちを作るための最大の協働パートナーの関係性にあると考えている。

### ◆加入率を上げるために先進事例を検討

自治会加入率を上げていくために、鹿児島市では「自治会加入促進ハンドブック」を作成したが、狭山市の状況は。

**市民部長** 「自治会活動参考資料」を基に「加入促進チラシ」を活用している。質問にあった鹿児島市などの先進事例を研究しながら加入促進のための資料作成について検討していく。



自治会イベントで  
深まる住民の絆

## とんよん 統営市への公式訪問／消防団員報酬の支払い遅延

田中 寿夫 (無所属)



録画配信の  
2次元コード

### ◆統営市への公式訪問の決定時期について

市長や議長が狭山市国際交流協会の訪韓と同じ日程で公式訪問が決まったのはいつか。

**市民部長** 本年3月の市議会で予算が可決され、統営市訪問が3月30日の市長決裁で承認された。日程は統営市と統営市国際交流協会と協議を行い決定した。



統営市公式HP

### ◆さやま市民大学の今後の方向性について

令和6年度から、さやま市民大学の運営をNPO法人への委託から市の直営に変更する理由は。

**市民部長** NPO法人への継続的な委託体制や

講座の固定化、受講生の減少などの課題について、外部評価委員から行政は市民に任せればよいと安易に考えていなかったかとの指摘を受けた。これを踏まえ、今後も持続可能な大学運営を目指し、行政としての関与の方法を明確にして市民大学事業をさらに発展させていくため方針を決定した。

### ◆消防団員の報酬支払い遅延について

消防団員の前期報酬の支払いが遅延した原因は。また、1か月以上経過した後に発覚したが、組織の問題点を市長はどう捉えているのか。

**危機管理監** 支払い遅延の原因については、9月末支払いの事務処理のスケジュール管理とその確認体制が不十分であったためである。

**市長** 問題点については、速やかな報告がなされるべきであったと考えており、この点を含め管理職に指導をした。今後は適切な事務執行を念頭に、再発防止の徹底を図っていく。

## 香害対策／入曽駅西口自転車駐車場の安全対策

衣川 千代子 (日本共産党)



録画配信の  
2次元コード

### ◆香害対策

①香害について、市の認識は。

②化学物質過敏症や香害の対策と周知は。

**健康推進部長** ①柔軟仕上げ剤や香水などに含まれる化学物質の人工的な香り、匂いにより引き起こされる化学物質過敏症の一種で、動悸、頭痛、吐き気、発汗、意識障害などの健康被害が表れることがあり、症状の改善には周囲の理解と配慮が必要であると認識している。

**学校教育部長** ②小中学校などの現場では、衣類から発する香りが原因で問題が生じた場合、各学校などの状況を踏まえ、校長などが個別に対応すべきものと考えており、化学物質に過敏で心身に影響を受けるおそれのある児童生徒や教師がいる場合、プライバシーにも配慮しつつ、関

係者へご理解いただけるよう周知していく。

**こども支援部長** ②公立保育所や学童保育室では、手洗い石けんなどはなるべく無香料のものを購入し、布巾などの洗濯は、柔軟剤や香りつき洗剤は使用していない。香りへの配慮については国からの通知を受け、職員への周知を図るとともに、施設内に啓発ポスターを掲示し保護者への周知を行った。

### ◆入曽駅西口自転車駐車場の安全対策

旧第11自転車駐車場が閉鎖され、新設された入曽駅西口自転車駐車場の安全性の確保は。

**市民部長** 入曽駅西口自転車駐車場に、照明を設置し、県道川越入間線には注意喚起の看板の設置、横断歩道の手前には赤囲いの路面標示を設置し、利用者や自動車の運転手に注意喚起を行っている。



その他のテーマ▶ 新たな税制度について

## 土地利用規制法指定の撤廃について

橋本 亜矢 (日本共産党)



録画配信の  
2次元コード

### ◆土地利用規制法指定区域になると何が起こる

①指定に際し、市民の意見は取り入れるのか。

②阻害行為とはどのような事か。

③特別注視区域と注視区域での罰則の違いは。

**企画財政部長** ①区域指定を行う内閣府からは、市民からの意見聴取を行うと伺っていない。

②令和4年9月に閣議決定された基本方針によると、機能阻害行為の種類については、自衛隊等の航空機の離着陸の妨げとなる工作物の設置、自衛隊等のレーダーの運用の妨げとなる工作物の設置、施設機能に支障を来すレーザー光などの光の照射、施設に物理的被害をもたらす物の投射装置を用いた物の投射、施設に対する妨害電波の発射などが該当するものと考えられる。

③重要施設の施設機能を阻害する行為の用に供し、又は供する明らかなおそれがあると認められ、是正するよう勧告・命令等を受けた者が、正当な理由がなく措置をとらず、命令に違反したときは、法第25条に基づき2年以下の懲役もしくは200万円以下の罰金に処し、又は併科するとされており、罰則の違いはない。



日本共産党 衆議院議員事務所 作成

その他のテーマ  
▶ 今年の狭山市入間川七夕まつりについて  
▶ 化学物質PFASについて

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。

通学路の安全対策／障害者福祉の充実

船川 秀子 (公明党)



録画配信の2次元コード

◆通学路の安全対策

子どもたちの安全・安心のために学校、保護者、地域、行政、警察などが連携し、継続した交通安全、防犯推進体制を構築することが必要と考えるが教育長の見解は。

教育長 令和7年度までに全小中学校でコミュニティ・スクール化が図られる予定であり、学校と地域がこれまで以上に連携・協力する体制づくりがさらに強化されることが期待される。今後も、地域とともにある学校づくりを推進していくとともに、関係各所と連携した交通安全、防犯推進体制を継続するように努めていく。



通学路の安全・安心のために

◆障害者福祉のさらなる充実に向けた支援強化

①支援が必要な方に継続的に関わる伴走型支援の重要性についての認識は。

②アウトリーチによる支援、伴走型支援強化のため専門職を確保する考えは。

福祉部長 ①アウトリーチなどの方法により、課題解決まで複数の機関で訪問を継続する伴走型支援については、何度も訪問することで信頼関係を構築できることや、対象者自身の困り感、近隣に対する迷惑行動などの希薄な意識を改善する効果があり重要と考えている。

②現状も精神保健福祉士などの専門職を配置しているが、ひきこもりや近隣への迷惑、支援拒否などの相談も増加しており、心理・精神保健分野の専門職の配置はますます重要になると認識している。

その他のテーマ

- ▶通学路の防犯 ▶子ども110番の家 ▶子ども誰でも通園制度と一時保育

消防防災の連絡支援体制／交通事故防止対策

酒井 英男 (健政会)



録画配信の2次元コード

◆消防団活動支援や防災連絡体制

①消防団活動に対する消防署の支援体制は。

②消防の指令センターと災害情報を共有するシステムの整備は。

危機管理監 ①消防団と狭山消防署は、災害現場において、消防の広域化以前と変わらず、現在も密接に連携し対応している。また、狭山消防署からは、消防団の教育研修や各種訓練、特別点検など、消防団の諸行事に至るまで、手厚い支援をいただいております。狭山消防署の協力があってこそ成り立っているものと認識している。

②大規模な災害が発生した場合には、市や消防署はもとより、多くの災害対応機関が、正確な情報を、即時に共有するとともに一元化し、事態に対処することが重要になる。災害の発生を迅速

に把握できる仕組みを整備することについては、地域防災力の強化につながるものと考えられるので、来年4月からの新たな指令センターの運営を契機に、埼玉西部消防組合の構成市とともに検討していく。



◆道路路面標示の修繕対策

横断歩道など路面標示の修繕や住宅街の抜け道安全対策は。

市民部長 市民からの情報提供により確認された場所については、現地確認を行い路面標示や注意喚起看板などにより速度抑制の対策を行っている。また、警察による巡回などについても必要に応じて依頼している。今後も、路面標示については安全・安心に配慮し、効果的・効率的に修繕を実施していく。

災害の未然防止は河川改修などの強靱な社会基盤整備が必要

千葉 良秋 (健政会)



録画配信の2次元コード

- ①入間川流域の雨量と水位上昇の相関を狭山市のタイムラインにどのように活用しているか。
- ②入間川、不老川の河川改修の進捗状況と今後の計画は。
- ③久保川など小河川の改修計画は。

危機管理監 ①熊谷地方気象台の「防災気象情報」や県の「川の防災情報」などのインターネットや、上流域の自治体などから情報収集を行うとともに、上流域の雨量や水位を注視し、風水害対応に関するタイムラインに活用している。

都市建設部長 ②入間川については、現在、県が上奥富堰から下流の一部河道断面の狭隘箇所を解消し構造物の損壊を防止すべく、護岸の改修などを行っているとのこと。不老川未整備区間の西武新宿線上流の約1.2kmについて、事

業を進めるにあたり、下流域の堀兼地区で溢水が発生するおそれがあり、調節池の築造に向け地形測量などを実施し、調節池整備の候補地の選定を行い、関係者へ用地交渉を進めていくと伺っている。

都市建設部長 ③令和元年台風19号の影響により平ブロック護岸が約10m崩落したことから、応急的な復旧修繕を実施しているが、近年の異常気象などの影響により大雨が発生し、局所的に護岸が洗掘され被害が発生している。これらを踏まえ、河川内に段差を設け急な勾配を緩和し、水の流れを弱め河床の安定を図り、護岸の損壊を防ぐよう、改良工事を実施する予定。



平ブロック護岸崩壊のようす

- その他のテーマ▶災害時の通学路安全確保 ▶避難行動要支援者の避難

高齢者の終活支援

関根 弘樹 (公明党)



録画配信の2次元コード

◆単身高齢者の人数増加

狭山市における65歳以上の単身者の人数、推移、傾向は。

福祉部長 令和2年の国勢調査時で65歳以上の単身者は8,064人。推計では7年頃におよそ1万人となり、高齢人口がピークを迎える22年頃まで増加を続けていく。

◆エンディングノートの普及について

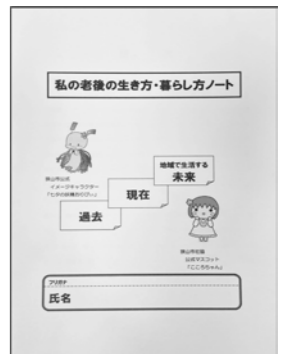
終活支援事業として、市が重視している「エンディングノート」の普及状況は。

福祉部長 さやま成年後見センターや在宅医療支援センターで、後見人相談や医療相談などの際に配布しており、作成した市民からは「将来的な心配事が減った」との声もいただいている。

◆単身高齢者の不安に答える行政の仕組みづくりを!

家族の有無に関わらず、高齢者の誰もが安心して生き、亡くなった後も尊厳が守られる仕組みについて、市としての見解は。

福祉部長 尊厳を守る仕組みの一つとして、本人が意思をまとめ、死後の手続きなどに関して明らかにするエンディングノートの普及が必要と考える。エンディングノートに記入された内容を実施し補完するために、他自治体で取り組んでいる「終活情報登録制度」や「エンディングプラン相談事業」などがあり、狭山市においての適切な仕組みを調査研究していく。 狭山市のエンディングノート



その他のテーマ▶老朽化するインフラのメンテナンス

# そこが聞きたい!!

# 一 般 質 問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

☑ 一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



## 寄り添った児童虐待防止対策で子どもを守り、親心を育む 太田 博希 (健政会)



録画配信の  
2次元コード

### ◆通告の多くはご近所などから警察へ寄せられる110番通報

警察から市への通告について、その内容は、

**子ども支援部長** 110番通報のうち虐待が疑われる事案は、子どもの面前での夫婦喧嘩、子どもへの怒鳴り声、子どもの泣き声、子どもの家出などがあげられる。

### ◆養護者の安全への配慮があれば虐待には該当しない

ひとりで留守番させることやひとりで買い物に行かせることなど、安全の確保に配慮しているか、いないかの判断はどう考えるべきか。

**子ども支援部長** 個別の状況にもよるが、まずは、その行為を今行う必要があるかどうかを含

め、子どもの安全と子どもにもたらされるリスクを考えたいで行動することが大事である。

### ◆支援が必要な家庭には育児負担の軽減を図り、虐待防止につなげる

市が取り組んでいる保護者への教育・支援事業は、

**子ども支援部長** 入園・入学時の説明会に市職員を派遣し、児童虐待にあたる行為やそれによる子どもの影響などについて説明している。加えて、困った時の相談先の案内、子育て講座の実施、家事や育児の実技指導などにより育児負担の軽減を図っている。



その他のテーマ  
▶児童虐待の実態 ▶子育て家庭の支援



## 今後のさやま市民大学に期待／市民農園で農ある暮らしを 豊泉 正人 (健政会)



録画配信の  
2次元コード

### ◆さやま市民大学について

市民大学の課題についてどう捉えているか。また今後の対応は。

**市民部長** 年数を重ねるにつれ、固定化した分野や内容の講座となっていたことや、若い世代の参加がほとんどないことが課題である。今後、講座の内容や開催時期についても、学長と共に検討していきたい。

### ◆市民憩いの広場(市民農園)について

市民農園は労政窓口となっているが、より農業的な部分も視野に入れて、現在の目的や位置づけを拡大していくために、農政窓口へシフトすることについての見解は。

**環境経済部長** 市民憩いの広場の事業は、昭和

50年に市内の勤労者の余暇活動の充実を目的として、勤労者憩いの広場として設置し、その後、平成2年に広く市民を対象に、市民憩いの広場として利用者枠を拡大したが、事業目的は変わらないため、引き続き労政部門が業務を担当することとした。なお、近隣の所沢市、飯能市、入間市、日高市では、農業を楽しみ、農業への理解を深めてもらうことを目的として市民農園を設置していることから、農政部門が担当している状況である。こうしたことから、本事業を拡大して担当を労政部門から農政部門へシフトすることについては、現在の事業目的や事業の位置づけを見直す必要があることから、近隣の状況も参考に今後検討していく。



自家栽培野菜

ご存じですか?

## 請 願 と 陳 情 の こと

市政に関することで、市議会に意見や要望を提出する制度として、請願と陳情があります。

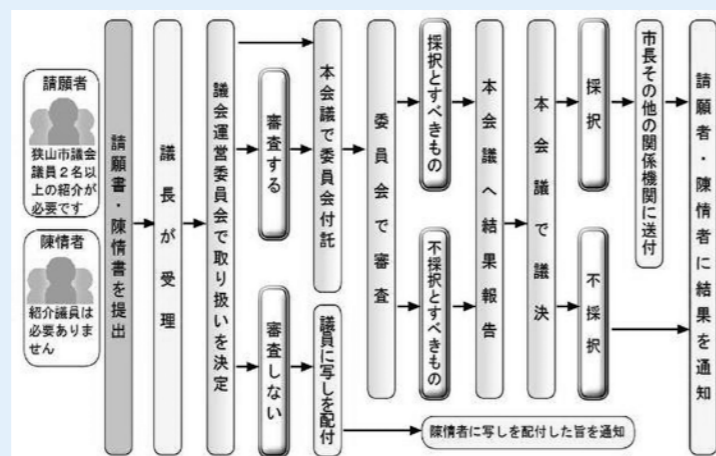
### 請願

紹介議員が2名以上必要で、担当の委員会で審査された後、本会議で採決されます。

### 陳情

紹介議員は必要ありません。議会運営委員会で取り扱いを決定したのち、陳情は、原則として全議員に配付されます。

請願・陳情の取り扱いの流れ



提出方法の詳細は、狭山市議会公式ホームページをご覧ください。……→  
なお、提出時期により、定例会で取り上げる時期が異なります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。



## 地球温暖化対策は待ったなし! 狭山市の取り組みは

広山 清志 (公明党)



録画配信の  
2次元コード

### ◆市内事業者の脱炭素化への取り組みは

事業者の温室効果ガス排出量削減対策のための専門家活用補助金の交付状況は。

**環境経済部長** この事業では専門家からのサポートを受けて、脱炭素化に向けた省エネルギー化への設備投資や再生可能エネルギーへの切り替えのほか、DXやダイバーシティ経営といった新たな取り組みも対象としており、脱炭素に関するものが1件、DXに関するものが2件の事前相談を受けている。

### ◆温室効果ガス排出状況は

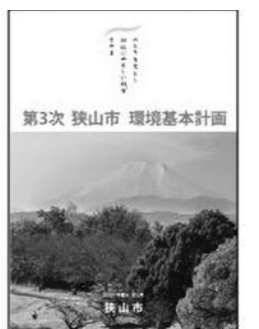
2030年度には2013年度比で46%の削減を目標としているが、狭山市の公務部門全体の温室効果ガスの排出量は。

**環境経済部長** 2022年度の排出量は、約11,400トンCO<sub>2</sub>であり、基準年度の2013年度に対し約16.3%減少している。

### ◆温室効果ガス削減への考え方は

各部門とも温室効果ガスの更なる削減について苦慮しているが、今後も進めるにあたり、環境経済部の考え方は。

**環境経済部長** 全庁的に脱炭素に向けて意識の醸成を図るとともに、温室効果ガス排出量の可視化を行い、さらに省エネルギー診断などにより、削減可能な温室効果ガス排出量や、再生可能エネルギーの導入規模などを把握したうえで、省エネルギー対策や再生可能エネルギーへの転換を図っていく。



計画の確実な実行を!



## 3月定例会の予定

2月20日(火) 開会、施政方針、議案説明  
 21日(水) 議案説明  
 26日(月) 議案質疑(施政方針の質問を含む)  
 27日(火) 議案質疑  
 28日(水)～3月1日(金) 常任委員会  
 3月5日(火)～7日(木) 一般質問  
 14日(木) 委員長報告、採決、閉会  
 土・日曜日・祝日を除く。日程は変更になる場合があります。  
 問い合わせは議会事務局へ ☎ 04-2968-6572  
 FAX 04-2955-2396

### インターネット配信をご覧ください

<https://www.city.sayama.saitama.jp/gikai/>  
 市議会トップページ→右側の動画配信ボタンを  
 クリック→左側の配信メニューを選択

狭山市議会 検索

### 編集後記

今月号には常任委員会の行政視  
 察報告を掲載しております。ぜひ  
 先進自治体における行政事例につ  
 いてご一読願います。  
 当視察は、各委員会の所管事務  
 における、他の自治体などが行う  
 諸施策の実施状況や実態を視察調  
 査し、狭山市の現状を踏まえて今  
 後の議会活動に役立てることが主  
 な目的です。どの委員会もタイト  
 な行程の中でさまざまな先進事例  
 について確認したり、問題解決の  
 ヒントを得たり、答え合わせがで  
 きたようです。  
 (豊泉記)

次号の議会だよりは  
 5月10日発行です

### 広報委員会

委員長	福田 正
副委員長	酒井 英男
委員	丸橋 ユキ
委員	衣川千代子
委員	関根 弘樹
委員	豊泉 正人
委員	菅野 淳
委員	土方 隆司

### 表紙の写真

いりそ次世代支援センター『I palette(あいぱれっと)』

令和6年1月にいりそ次世代支援センター『I palette』が開所しました。次世代を担う子どもやその保護者を対象に、妊娠期から子育て期までの支援を行うことを目的とした複合施設(保育所・児童館など)が、入曽地域交流センター東側に整備されました。お気軽に、ご利用ください。

## 市議会の活動

被災者支援のために

### 市議会による募金活動

1月12日(金)、狭山市駅東口・西口において、能登半島地震で被害に遭われた方々への災害義援金の募金活動を行いました。当日は、小さなお子さんからご高齢の方まで、年齢性別を問わず、多くの方にご協力をいただき、1時間という限られた時間の中で、133,239円の義援金が集まりました。お預かりした義援金は「石川県令和6年能登半島地震災害義援金」の口座に送金させていただきました。



ご協力ありがとうございました。

### 入間基地へ要望書を提出

12月19日(火)、市民生活の安全と生命財産を守る立場から、議長と基地対策特別委員会委員長・副委員長が、航空自衛隊入間基地を訪れ、「入間航空祭における航空機の安全飛行の徹底について」の要望書を提出しました。なお、航空祭は災害派遣活動のため中止となりました。